大正八年八月十日發行（毎月一回發行）

婦人週報

八月號

第貳百六拾五號目次

□通信報告	
□初旅の憶ひで	宮川靜枝
□美しい家族	安中花子
□フランシス・ウヰラード	大橋房子
□日常生活とマッサージ	藤井かう
□東京婦人ホームの數入	記者
□金澤富山旅行	東
□慈愛館の病室	守屋東
□心と心（短歌）	花子
□家を持たんとする若き人々に	淺田みか子
□多事なる八月	久布白落實
□婦人週報と婦女新聞	矢島楫

基督教婦人矯風會

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず
東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價(郵稅共)
一年分(前金) 金壹圓也
半年分(前金) 金五拾錢也
一ヶ月分(前金) 金九錢也
(郵劵代用一割増)

□廣告料
一行(五號活字) 金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九
編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正八年八月九日印刷
大正八年八月十日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 藤井孝
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 東京京橋區銀座四丁目
福音印刷株式會社

No. 265 August, 1919

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. The Woman's Weekly and the Woman's News Paper .... Madam K. Yajima.
2. The August Full of Problems ..... Mrs. O. Kubushiro.
3. To the Young People who are about to make Home .... Mrs. M. Asada.
4. Heart to Heart (Poems) .... Hanako.
5. The Infirmatory in Jiai Kwan ... Miss A. Moriya.
6. The Lecture Tour in Kanazawa and Toyama .... Azuma.
7. Tokyo Woman's Home and its Holiday .... Author.
8. The Daily Life and the Massage... Dr. K. Fujii.
9. Life of Miss Willard I. .... Miss F. Ohashi.
10. A Charming Family .... Miss Annaka.
11. I Hear the Groans of Darkness ...
12. Reports.................................

FUJIN SHIMPO OFFICE.

No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,

Tokyo, Japan.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人週報と婦女新聞

會頭　矢島揖

祝すべき廢刊

毎週〳〵婦人の立場から時事問題を確かりつかんで、論じ、評し、宗教の深い信念から一貫した健實な思想と主義を以て、多數の讀者に滿足を與へ、指導し啓發を促して下さつた小橋三四子女史の主幹された婦人週報が芽出度廢刊されました。

小橋姉の週報は過去四年、獨力その健康と精力を盡して經營され、婦人讀書界の一權威を示して居られました。雜誌の經營は隨分困難なものです。小橋姉が主義を貫くために受けられた難儀は想像の外であつたと思ひます。廣告にしても「婦人週報はあんまり眞面目だから手前どもの廣告はだせません」などゝ言はれると伺つた事もありました。

大なる門出

廢刊さるゝ雜誌は月に幾種とありませうが、小橋姉の婦人週報の廢刊のやうに、めでたい、祝すべきものはあまり多くはありますまい。小橋姉が今度命とも思ひ生活とも思つて居られた此週報を廢刊さるゝに至つた迄には隨分お考へになつた事と思ひます。週報を今一時廢刊しても、先づ自分の修養を充分に積み、廣く新聞學の研究を世界に學んで來るのは、長い將來に於て今の場合とるべき途であると決心されたのです。やうこそ決心なさいました。四年間苦心して造られた基礎を留守中執つてゆける同志のない吾國の新聞界（勿論婦人にです）にあつては、小橋姉にまづ學んで頂き、歸朝後此種の事業を經營しうる婦人を養成して頂く人になつて頂きたいと思ひます。伺へば東京女子大學に於て、小橋さんが歸朝されたらば新聞學の講座

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が設けられるといふ事。誠に有難い事と思ひます。一粒の麥地に落ちて死んでこそ多くの實は結ばれます。週報の廢刊は大きな門出です。

不幸を一轉して

第千號記念號を發刊された婦女新聞は明治卅三年五月十日に　今上陛下御大婚の當日第一號を發刊され、未だ婦人の爲に特別な週間讀物のなかつた時、日本婦人の蒙を啓き、只舊い習慣に浸されて倦み悶えてゐた婦人に厚き同情を事實に表して下さつたものです。私は福島四郎氏に深い敬意と感謝とをおしみません。

卷頭の辭に福島氏が述べられました三つの理由を讀みまして、一層同氏の此新聞を經營さるゝ生命の源を汲むことが出來ました。曰く「婦女新聞は亡姉の不幸な結婚が動機となつて生れたのであります」とありました。世の中には種々な悲み苦みに遇つた方も多くありますが、其の大きな出來事をみす〳〵失ふ事なく全く一轉して婦人を覺醒させんために、婦人の爲めの新聞を發行して下さいました。此事實は、廣く女性にとつての感謝すべき事であります。

世の進歩を一見し得

特に福島氏が千號記念號を「結婚問題號」となさつた事は結構なお思ひつきと思ひます。國家社會の基である結婚が神聖でなかつたならば人生は全く暗黒でございます。立派に編輯された記念號を手にして諸名家の結婚問題についての御意見を拜見しますと自ら世の進歩を一見し得て感謝の外ありません。斯く一流の方々のみを見れば日本も進歩せりと思ひますが、顧みて一般の動靜を見る時にはまだ〳〵と思ひます。福島氏も此點に御留意になつたのでせう。男女交際についても諸名家の御意見を容易に此新聞によつて一覽する事が出來てうれしく存じました。返す〳〵も福島氏が堪へがたき悲しみを生かして用ひられ、而も廣く婦人の爲に御同情あり理解ある婦女新聞の企をなさつて下さつた事を衷心から御禮申します。福島氏の長、小橋姉の新、今後も一層神の御加護と御祝福とを祈るものでございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

多事なる八月

幹事　久布白落實

炎暑せまる

人事に關せず、八月の暑は何處にも犇々と責め寄せて參りました、資産家階級、成金階級の贅澤なる避暑談を耳にしつゝ、私共は、目下我國の內外に押し迫り來る問題を提げて、微力を省みず解決の一步に向つて前進せねばなりませぬ、

眞の忠君愛國は何ぞ

近き頃海軍大佐波多野氏が休職待命となり、東都に於て軍法會議に附せられて居ると云ふ事件が、新聞紙に依つて傳へられました、波多野氏は基督教會に其人在りと知られし、波多野精一氏の御兄弟です、謹嚴なる基督教會の紳士として、內外の人士の信賴を集めて居つた方です、誠に海軍では、火藥製造の一人者として重きを爲して居る人と、かねてきゝ及んで居ります、それにも係らず、何等かの失言の爲めに此度の不幸に遭遇されました、私共は事件の內容を知る事が出來ませんから、何等も斷定する事は出來ませんが、當時の演說を參聽せし人の言葉、及び波多野氏の半生より押して、全く愛國憂民の心情より迸つて、國家の到らざる點を切論せられた事と諒察すべき理由が有ります、私共は此際大に考ふ可きでは有りますまいか、國家が外面的の忠君愛國主義に縛せらるゝ程恐ろしい事は有りませぬ、國民の耳を閉ぢて、國家の不備を知らしめず、國民の口を閉ぢて國家に對する忠言を言はしめぬと云ふ事は、やがては亡國の基を築くとなります、基督信徒たる私共は、此際、心を盡して波多野氏の爲めに祈ると共に、今後國家に對して、眞實の意味に於ける、愛國憂民の士となつて、我國の內外に於ける不

潔不備の點を、身を以つて償ふ覺悟が有り度いと思ひます。

朝鮮問題と愛國心

朝鮮の問題は、全國の新聞紙が何等委細の報導を致しませぬ、然るに、奇怪千萬にも英米を經て、英字新聞を通して、種々樣々の風說が傳へられます、或る外人の如き日本の官憲の慘虐なる處置を、數十枚の寫眞に取りて、之れを米國の新聞雜誌に公表して居るなどの噂を耳にするにも係らず、國內には何等の實情も傳へられませぬ、外人の口よりかゝる事をあばかれて、之を非定する材料すらなき有樣です、過日基督教會を代表して石坂氏等の一行が彼地に渡り、種々事情を取調べて、其結果を各新聞社に送られたさうですが、其一つも公にせられざるに係らず、アドバタイザーのみ之を悉く載せたので、折角の調査の結果も、外人のみが之を知るやうな事になつて仕舞つて居ります、私共は何故に斯樣な仕儀になるのか、解りませぬが、朝鮮問題の如き、もつと國民の耳に入るやうに、善惡ともに公表する必要が有りますまいか、過去五十年間敵愾心と、獨立心とで、今日まで敲き上げ、漸く一人前と成つた計りの男のやうな日本に、さう一時に兄になれ親になれと、全備を求むる事は無理な注文でせうけれど、男子も女子も、國民擧つて、兎に角、今日までの、敵愾心を捨て、嶋國根性を捨てゝ獨りの神を父とし、萬民同胞の心情を養ひ、少くとも支那朝鮮より留學する人々丈けにでも、世界的洗禮を受けた日本魂を以て接するやうに務むる必要が有りますまいか、

將來の外交は、國家と國家でなく、民族と民族との結合とならねばならぬ際となつて居ります、私共婦人も今少しく朝鮮支那の問題に目醒めて、此處に國家的婦人の使命を見出し度いと思ひます。

民族の向上と海外發展

一昨日非常にむつかしい封筒が事務所につきました開封して見ますと、數ケ月前に南米に家族擧つて移住せられた、小笠原氏の一族からの會頭に宛てた禮狀で有りました、小笠原家は九十三才の老翁を先達に、全

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家族四十餘人、彼地に新天地を築かんと千五百の同行者と共に南米ブラジルに移住せられたのでした、この老翁が、着米早々、流行感冒の爲めに倒れ、同時に三人の愛孫も之れに從ひしとの報に接し、實に感慨に打たれました、然し、これに依つてこの大家族と一行は、着土早々彼地に墳墓を造つて、昔時プリモスを埋めし祖先等の如く、居ながらの故郷と爲すことが出來ます、私は遙かにこの一家族と、南米にある我が同胞の發展の爲めに祈る事を禁ずる事が出來ませんでした、この人々は又基督信徒であるとの事です、私共は我民族の海外發展の爲めに、此種の人々の渡航の益々盛ならんことを祈つて止みませぬ、同時に殖民學校、立行會、女子青年會の如きが率先して、海外に向ふ青年男女の爲めに力を盡さるゝ勞を多とせねばなりませぬ。

食料問題と實業の研究

食糧問題は今や上下擧つて、國家の一大問題となつて來て居ります、政府が此の爲めに適當の所置を執ると云ふ事は勿論必要な問題ですが、國民一般又この問題に研究の歩を進むる事は忘る可らざる事です、今般林スヱ子女史が、馬鈴薯飯及び馬鈴薯味噌の研究を、過去廿四五年間の苦心の結果、成功して、京都大坂より東京まで、其宣傳を爲して居られるのは誠に喜ばしい事です、勿論我國の馬鈴薯の產生高が其需要に應ずる事が出來るか又其滋養價、風味等の點について種々研究すべき諸點が有ませうが、兎に角かゝる實業が、婦人の手に依つて爲さるゝに到つた事は誠に喜ぶ可き事と申さねばなりませぬ、米問題から引きつゞいて私共は、日常の食糧品の價格を、今日の如く商人の自由にされず、需要供給の途により、主婦同盟でも造つて其暴騰を防ぐ事が出來ますまいか、此種の問題は日一日と私共に切迫して參ります。

海外醜業婦問題に解決の第一步

此の春、二月、林、クラゲット、宮川の三氏が、視察委員として西比利亞に向はれしを手始めとして、其後月々海外醜業婦防止會は、其運動方針に向ひ、或ひは講演に輿論を喚起し、或ひは問題の研究に力を盡して

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居りましたが、先づ其發源地なる天草島原等をはじめとし、長崎、佐賀、熊本縣下の視察の要を認め、斯道の專門的記者、布川孫一氏を乞ひ、農商務省僅々三週間の休暇を全部利用して、この視察をせられん事を願ひました、布川氏は幸ひに快諾せられ去る十二日九州に向ひ視察の途につかれました、私共は、これより、西比利亞、シンガポール、アナム、シャム、ビルマ等、凡べて日本人醜業婦の散在する處を逐一調査して、權威ある一冊として國民に提供し、之れが解決を求め度いと思ひます、今後この爲めに可なりの費用を要する事と思ひますが、私共は祈を以て我民族ことに婦人の爲めに信仰を以つて前進し度いと思ひます。

大會後の一期を終らんとして

四月の始め、全國の代員が神戸に會して、會の大方針を定めてより已に四ヶ月、一年の三分の一を經過致しました、公娼全廢と云ひ、酒造全廢と云ひ、基本金募集と云ひ、日々各自各處に努力した跡は現はれて居りますが、全體より大觀して、實に前途遼遠の感に打たれます、然し又一方より見る時は、全國何處にせよ、新公娼新設の噂有る時は、必らず、其地方の教會が、新聞社か有志家、誰れかゞ此れに反抗の聲を上げ、其報知を傳へらるゝ事です、私共も共に戰ふ事が出來るのは感謝すべき事と思ひます。

國家の內外に刻々迫り來る多くの問題に對し、時々注意の眼を配ると共に、この炎暑の八月に當つては、全國の同志又靜かに、其心身を養ひ、默して進む天地自然と樂しみ、更らに英氣を蓄へて秋の活動に入り度いと願つて止まぬものです。

大正八年七月廿五日稿

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家を持たんとする若き人々に

淺田みか子

子供をしてなさしむべき事

言語を正格に發音せしめよ

日本の幼き子供は、多く「さしすせそ」の音を、「ちや、ち、ちゆ、ちゑ、ちよ、」に發音します。即ち、「何々さん」を「何々ちやん」。「これをしませう」を「これをちまちやう、」「これはすきだ」を「これは、ちゆきだ」、「せなかにおんぶ」を「ちえなかにおんぶ」、「そうです」を「ちやうです」といふのでありますが、子供に對して大人も同じやうな發音を致しますことを、往々見受けますが、それでは子供の發音が、いつまでも正格に直りません。大人はつとめて正格な發音をして、子供の此まちがつたる發音を正すやうに敎へますと、おきに正格に發音するやうになります。否初めに發音を敎ふる時に、全然ちや、ち、ちゆ、ちえ、ちよを使はせぬやうに親が注意すると、初めから正格に發音させることができます。「かあちやま」「ばあちやま」「ちやようなら」など言はせずに、「おかあさま」「おばあさま」「さようなら」といふやうに親からして言つて子供にも言はせんと試みますと、それに習ふやうになります。お國訛りなどあつて、學校に入りて後、語學を習ふ時に大に妨げとなり、學生となつて非常に困難し、優良の成績を上ぐるを得ず、世に出でゝ後も人と交はるに、妙な發音は聞き苦しく、時に或は誤解を招くもので御座ひます。東北地方の「し」と「す」のまちがひ、東京近邊の「ひ」と「し」のまちがひなど最も著るしきもので、電車に乘つてよく見受けますが日比谷で下りる處を澁谷まで乘つたりなどして困つて居る田舍の老婆などが御座います。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かういふ風に大人になつてから、直すことは頗る困難の業となりますから、子供の最初の發音の時から正格に發音するやうに、教ふるときは些の困難なしに正しき言語を用ふる人となり、其人の人格も大に上がるもので御座います。

歩行の仕方を教へよ

日本の人は歩行する時に、足を引摺つて歩きます。茶の湯の時、茶席に於て立て舞ひをする人は、摺り足といつて、疊に足の裏を付けて、ズー〱音がするやうに、引摺つて歩むのを禮といたしますが。こんな習慣からか、どうかは知りませぬが、此引摺り歩みの習慣のために、いろ〱惡い結果を起こすと思ひます。第一疊が擦れ足袋が切れます、第二上草履の音のために、病院などの廊下の騒がしさに、病人は非常に困ります。第三下駄や靴の底が、ちきに減つて仕舞ひます。足袋の時でも、草履の時でも、下駄の時でも、騒々しき音を發するは、不愉快なことで御座います。西洋人が靴を穿いて歩むのをよく見て居りますと、一歩々々足を揚げて歩くので、ズー〱といふ音はせず、コツン〱といふ音がします。此音ならば誰か訪うてくれたのかと、愉快に聞こゑるのみならず、靴も損傷せず、様子も上品で御座います。どうか子供の時からズーズー足の習慣をつけぬやうに、コツン〱足に習慣を付けたいものと存じます。

見聞する事物に注目する習慣を養はせよ

繪を見た時には、此繪の中に、どれだけ異つた種類のものがあつたか、どれだけ異つた色があつたか、人は幾人居たか、犬は何匹居たか、何の花が咲いて居たか、川があつたか、舟があつたか、鳥が幾つ飛んで居たか、其鳥は何か、空は晴れて居つたか、朝の景色か夕かなどいふやうに、繪を閉ぢて置いて問うて見る。又郊外でも散歩した時は、其路筋に何があつたか、家はどういふ家、垣根は何、畑には何が生えて居たか、田はどんな有様か、道にはどんな草花が咲いて居たか、どんな人に出遇つたか、といふやうなことを、よく尋ぬるやうにすると、だん〱細かに注意するやうになり、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

軈て思慮深き人と成長することができます。

獨立心の養成

これは幼兒の時から實行させなければなりません。たとへば幼兒が轉んだ時は、起してやらずに、「何々さんは偉いから一人で起きるでせう」といふやうに奬勵の言葉を與へて、獨りで起きる習慣を付けるのです。まただん／＼成長して來ると、自分でできることは、自分でさせるので御座います。玩具書物の整理にも、和服洋服を着るにも、靴を磨くにも、下駄や草履の鼻緒をたてるにも、自分のものに、人の手を取らせぬやうに、させなければなりませぬ。又何か自分のものを紛失した時は、自分で探すやうに致させなければなりません、人がさがしてくれるといふ心がある時には、心に油斷が出來ますゆゑ、物を亂雜に致します。物を失つて探がすのに、どれだけ手數がかゝり、困難であるかを經驗して見ると、自然と探がすことのないやうに自ら整理しておき、失はぬやうに注意致すやうになります。又子供をして玩具や書物を整理させやうとすれば、これが整理し易いやうに、設備してやらなければなりませぬ。

其設備は相當の戸棚を備へ付けてやり、洋服なども人手を借らずに着られるやうに、前ボタンに作つてやり、襦袢などの着更へ日には、脫いだものは一定の籠に入れておかせ、洗濯して自分の箱に入れてあるものを出して着る。靴も磨く用具を悉く備へて、箱に入れておき、下駄も鼻緒を立てるために、短かく切つた紐と道具とを、ちやんと箱に入れて備へておくといふ風に、何でも容易く出來るやうにして置かねば、行はれるものでは御座いません。故に子供にやらせやうと思へば、親の方にも相當に苦心が要るので御座います。

不正を不名譽と知らしむ

遊んで居る多くの子供等を見る毎に、不正なことをしてまでも、勝たうとする子供を見受けますが、これは甚だ卑しむべき心で御座います。負けても正しくやつたのなら立派です。たとへ勝つても不正があつたら其子は負けで御座います。負けどころか罪で御座いま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

す。

それからまた何か過失をした時に、これを告白して罪を謝するといふことと隠せないやうに、これは正しきことである寧ろほむべき立派な行為であるといふことを教へたいもので御座います、これはワシントンが木を伐つてこれを告白して謝したといふ行為が、正しく立派なこととして、言ひ傳へられてある通りであります。これを以て奨勵したいと思ひます。

人のために盡す親切心の養成

自らのことばかりして、人のことを顧みぬといふことは、よくありませぬ、人にも盡すといふ心を養成したいと思ひます。即ち奉仕の精神であります。たとへば自分が下駄の鼻緒をたてゝ居る時、他に切れたのが、あつた時は、序にそれもたてゝ置く、道路に石でも轉がつて居つて、自分が躓いたら、人のためにこれを除けておく、他からお菓子など頂戴した時は、兄弟或は他の子供等に分與する、人が困つて居る時は、助けてあげる、路傍に乞食が居た時は、持ち合せがあつたら與へる、雨戸を閉めたり、掃除をしたりするのも、家人を助ける心からである、自分の事を自分でするばかりでなく、能ふ限り人のためにも、力を致さねばならぬと教ふべきで御座います。

同情心の養成

人に同情するといふ心は實に優しき、貴き心で御座います。此同情に依て失望に陥つた人も希望に満ちて立ち、悲哀に痛みし胸も、歓喜の心と變じます。即ち人を死の路より生の路に返します、實に大なる徳で御座います。此同情心を養成せしめんためには、勉めて病人を見舞はせ、貧民を憐ませ、自らのものを分ちて人を救ふといふ觀念を懐かせるやうに教へたいもので御座います。

雅量の尊ぶべきことを教ふ

弟妹に對し又友人に對して、「讓る、許す」といふ雅量がなければなりませぬ、此心さへあれば、互に我儘を言つて喧嘩などするやうなことがなくなり、又僕婢に對しても容易く怒るといふことを、なさぬやうにな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ります。自分でよく考へて見て、怒るだけの價値のないものに、自分の貴き精神を勞するの價値はないと思ふ時は、容易く怒るといふことは、致さなくなります。

最後に必要なるは努力の精神

人は我儘に陷つてはならぬ、好まぬことでも義務だと思へば、爲なければならぬ、定められた規律、敎へられたる獨立心、同情心、正直、親切、雅量、努力といふやうなことは、努めて爲なければならぬ、人には努力するといふ心がなければ、何も能きるものではありませぬ、我儘放縱は最も誡めねばならぬ、かういふ心があると、成長して世に出で丶後、必ず失敗することになります。かういふ心得を子供の時からいひ聞かせて、守らせることは最も大切なことで御座います。

父母は農夫で家庭は田畑で御座います。良き肥料を培つて耕したならば、必ず良果を得ると思ひます。子供の敎育の事は、實に父母の大任で又樂しみなもので御座います。

心と心

花子

幾とせの憂きさすらひの後にしてそと寄り添ひし心と心
嬉しさは空の水色、葉のみどり、君と知りつる夏の夜の色
相容れぬ二つの性を盛る器、我といふ器、持ちあぐみけり
いだき來しほゝゑみの楯、憎しみも戀も涙もそれにおほひて
おもひでは君へと急ぐたそがれの野路に咲きたる月草の花

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

慈愛館の病室

魂の救は女史の主義

白髪美しいペンロット女史が簡單な質素な御樣子で熱心に、神の福音を傳へられ、尊い人の魂の失はるゝ事を此上もなき苦しみとして叫ばるゝ御樣子を、大會に御出席の姉妹方は御記憶でございませう。暑い日も寒い夕も少しも變りなく同じやうに、只魂の救の爲にどんな仕事でも厭はず、勇んで、感謝してなさる女史を見ては、信薄いものも起つ者になつてしまひます。女史は實に一貫した主義の人です。魂の救は女史の主義です。信仰です。生命です。此爲には、凡てを捧げて盡されます。人もすて世もすてたといふ淪落婦人を眞心から愛して神の國に立ち歸らせん爲に眠も食も棄てゝ盡さるゝ日も少なくありません。神を信じて疑はぬ女史の信仰は、慈愛館の今日を作り上げられました。

必要な金銀は與へらる

第一第二第三の家には娘等が住んでゐます。此外に洗濯場があります。此洗濯場の會計は一年に數圓位より利益を得て居りません。人が其理由を女史に質ねますと、「洗濯場を設けるのが目的ではありません、娘達に健康な勞働と、不潔を洗ふ樂しみとを教へる教室です、慈愛館のテニスコートです」、と返事をなさいます。廣々した洗濯場の漆喰の上で其仕事を分擔してする娘等は女史の祈の標でございます。パン製造所もあります。此家を作る爲に女史はどの位苦心された事でしたらふ。何もない處から祈りをして必要な金銀は與へられ、建築に着手し、落成し、空氣の流通、製品の清潔、働く者の便利等を實見から研究して圖をひかれた此家が、一日に二百斤餘の食パンを樂々と燒くやうになつた時、女史は涙を以て感謝されました。此外

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に教師の住む家、事務所、鳥小屋を有して居ります。教師館はいつも病室に使用されて居りました。然しいつ迄もそうする事は出來ません。且九十人近くの娘等の大家族であつて見れば、四人五人の病人は絶えません、まして惡流の間を流れ流れて來た人々の中には氣の毒な病に犯されて居るものが多いのでございます。其他姙婦の爲にも産所の用意が必要にせまられて居りました。

求めよ。與へられん

一つ得てまた一つを願ふ心は止まぬもので御座います。私共は慈愛館内に病室を持たねばならぬと思ふと同時に與へらるゝ事を祈つてゐました。赤坂病院が館の爲に殆んど無報酬位の廉價で診察も治療も投藥もして下さいましたが、實に館の爲に此位感謝すべき事はありませんでした。ペンロット女史の熱い祈は聞かれました、一日本部に來て「先生（矢島先生の事）感謝です、神樣は生きていらつしやいます、慈愛館の病室の爲に寄附がありました、六千六百六十六圓二十錢――」共に跪づいて感謝いたしました。早速委員會に提出されて病室新築の議が一決しました。女史は魂を救ふ目的を以て其病室の設計をなさいました。委員會は數度開かれて、其圖面を研究しました。手術所、病室（傳染病室は軒を別にして）看護婦室、教師室等行き屆いた間取りです、早速建築に掛りました、大工さん達も女史の人格には動かされて、實に忠實に其業を勵んで下さいます、近日落成いたします。

信の確い事

「私は昨日と一昨日本郷の醫療機械屋を歩いて〳〵調べましたよ」と女史は病室に揃へる醫療機具について相談に參られました。「先生どうぞお聞き下さい、寢臺が十一、テーブルが幾つと斯うして計算して見ますと、どうしても七百圓也の金が入ります、勿論神樣は下さると信じます。先生どうかお祈り下さいまし。」矢島先生はいつもながら女史の信の確い事、熱心な其働きに對して感謝なさいました、そして必要な醫療器具が滿足に與へられるやう祈りませうと約されまして、女史

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は滿足して歸つて行かれました。

一、寢臺	金參百六十三圓也	（十一個）
一、椅子テーブル	金貳拾七圓五拾錢也	（十一個）
一、診察臺	金八圓五拾錢也	（一臺）
一、引出つき机	金參拾參圓也	（十一組）
一、道具入机	金參拾五圓也	（一個）
一、手術室の水道	金五拾圓也	
一、手洗臺二ヶ處	金貳拾圓也	
一、藥局棚	金貳拾圓也	
一、手術臺	金六拾五圓也	

計金六百二十二圓也

これ丈の金を今私共は祈り求めて居ます。

祈は形に現はれん

右に記した外に寢臺の蒲團シーツ枕等がいります。一枚の御寄附でも喜んで頂きます。廣くお心のあるものをうけたいと思ます、決して新らたなものでなくとも單衣の御不用なのでも洗つてきれいに仕立る事が出來ます、前年東京婦人ホームが新設の際、蒲團に多額の金を拂ふ事をおしみました、そして會員から單衣を寄附しました、その樣々の單衣をつみ合せてサッパリした蒲團を作りあげました。此度も全國の姉妹等の御力を待ちたいと思ひます。慈愛館には東京の婦人ホームから澤山娘等を願つて居ます、昨年は十五六人許り、嫁入の時のやうに蒲團を持たせてやりました娘もありました。

慈愛館の病室の建築費は皆外人の寄附でございます、私共は廣く皆樣に御知らせして同胞の一人の救のために持てるもの丶一つを捧げたいとおもひます。祈りは遂に形に現はれ、形は遂に救となります、喜びと感謝とを味はふにはキリストに習ひて實行するより外に道はありません。今標を定めて祈つてゐます、此慈愛館の病室の器具を必要丈滿たさる丶やう諸姉のお祈を願ひます。

（守屋東）

◎内科◎小兒科
藤井診療所
宅診午前　往診午後
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川三五三一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金澤富山旅行

平和祝會の日

無理に〳〵して金澤富山行は定まりました。出掛ける迄仕事して大急ぎに上野停車場に着、大橋房子さんが貸して下さつた沖野氏の「生を賭して」は金澤までの友とした。冷やりした風に外を眺めた時輕井澤にあつた事を知つて居る外よく讀み、よく寢ました。

七月一日午前十一時金澤着、停車場には大勢の會員出迎へて下さいました。車を連らねて十四番の支部事務所にまゐりました。

「あやにく今日は平和記念日と定められた爲に凡ての集會に相違が來ました。困つた事になりました」と姉妹等の聲。午後開催の少年禁酒軍發會式も、小學生全體の旗行列が同時刻にありますので明後日に延ばしました。今朝の公會演說會も如何いたしませう」と、お心遣か大變でした。然し夜の集會は開會と決定して、數名の會員は特に祈禱會を開かれました。私は休ませて頂て後午後公園で開催の平和祝會の外況を見物に外人等と共に出掛けました。

平和は何處より來るや

土地の藝者が接對を出願して許可されたといふので五十餘名盛裝して男子のみで開かれた平和祝會に異彩を添へて居まして、淑女の入場は出來ないで藝妓の接對は許さるゝ不思議さは、金澤支部の會員に、會の働きの如何なる處に必要なるかを實地に敎へました。

今度の戰爭位婦人が認められ、用ひられた事は嘗てないといふ世に新聞紙の報ずる處を見ますと、金澤のみならず全國の平和祝會が只男子のみで擧行されたとあります、實に得手勝手な事であると思ました。婦人の立場が踏付にされて居る實例だと思ます。

夜の集會は公會演說といふ事です私は「平和は何處より來るや」と題しました。

勿論かねて云ふ可き事は考へても居りました、然しあまりつけ〳〵と踏にじられた現代の婦人の位置を思へば叫びたくもなつてまゐります。

提灯行列などの催しもありましたが廣小路のメソヂスト敎會に會衆は滿みて居りました。スミス敎師が禁酒演說をされた後私は前題の下に一時間程述べました。決して平和の來るのはベルサイユからではない。各自が立つて居る其處からであると、外の騷に引き代へ聽衆が靜かに私共の述ぶる處を聞いて下さいました。

少年禁酒軍の組織

七月二日は午前中に北陸女學校、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

午後は婦人大會、四時から青年部にて催の集會に出席いたしました。朝は役員の方々と懇談會を開きました。静かに雨降る夜でした。

七月三日は午前中新聞記者また知人の來訪をうけました。

午後二時から再びメソヂスト教會に於て少年禁酒軍の發會式に列席しました。私は此集會が私の樂しみであり、目的であります、今の少女少年こそ後に於て此町の救主となり改革者となるべき人々です、金澤支部がそこに留意されて此會を組織さるは實に感謝で御座います。

午後四時から小學校教員招待會に出席してかねてから述べたいと思ふ事どもを申ました。

三日間の金澤滯在は忙しく過しました、何をお與へしたか知りません只心にあふるゝ願を多くの人々に訴へたにすぎません、午後七時の汽車に乗り込み富山を指して出發しました、途中高岡驛で東京婦人ホームの理事として創立の當時から盡瘁して下さつた大井ふく子姉に御晤しました、僅か二分間、なか〳〵うれしう御座いました。

初めて富山に

富山には初めての私、キラム姉と白石牧師に迎へられてアームストロング姉宅に入りました。丁度富山縣知事官舍の前です、知事は前東京府内務部長であつた東園子爵です私は先づ知事に敬意を表し御挨拶の爲に次日縣廳に出ました。知事のお話しは井上知事の薨去についての悲しき追憶でつきませんでした。此地は佛教の最も盛な處、本願寺の寶です、土地の人に聞けば今猊御門跡様のお入浴の水は瓶づめにされるといふ事です、恐ろしい力では御座いませんか、先年廣岡淺子刀自が協同傳道に來富されて盛んに各所で演説され、女學校にも一場の講話をなされたそうですが、それが因をなして(耶蘇信者に話をさせた)次の年は入學者が少なかつたといふ事です、また校長あてに「ナゼ耶蘇教信者などに話させたか、」忠告の手紙や詰問書が多く寄せられたといふ事もきゝました。此土地に今度支部が設置される機運に至つた事は此上もなき事と思ます。

支部發會式

七月四日小學校の生徒に禁酒の話を致しました、午後は赤十字社支部で公會及支部發會式を夜は感化院を御訪問しました、夕陽沈む神通河畔に廿有餘名の家族生活の美はしい此院は篤志の院長を迎へて整然として居ました。

七月五日は幼稚園小學校女學生の爲等數回の集會に出席しました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

七月六日一昨夜來降りしきる雨は休まず諸川は增水し、富山の町はベニスの都と化しました。旅中の出來事に對して何事か爲す處もあらうと存じまして視察に出掛けました、丁度東園知事は役員を伴ふて視察に御出掛の處でした、同舟に乘舟る許可を得て富山市の水害視察の好機を得ました。

恐ろしき水勢

富山市を貫く神通川は一丈五寸の增水、町の一部は四五尺床上への浸水、二階のない家は實に氣毒な有樣です、丁度四年前の大水害から初めての水といふ事でした。なるれば物を恐れないとは實際です、富山は水害に馴れて居ます、少し高臺の人々は何の事もないと考へて見返りもしません、此水害の爲に（僅に三日の雨の爲）富山縣廳の損害は數十萬を過すといふ事です、大自然の力に及はずとも、損害を受くる事の少なくなるやう注意し豫防する事は肝要な事で御座いませう。發會された許りの富山支部は數名の心よりの寄附金を集めて罹災者の貧困者へ米の寄贈を警察に依頼されました。

七月八日まで富山市の爲に働き今日午後八時四十分發にて歸京の途につきました。

感謝の意を表す

各教會の婦人方が團結して社會奉仕の爲に白リボンの會が出來た事を此上もなくよろこばしく存じます、各教會の牧師は名譽會員として援助され、教會員の男子の方でもよく婦人を助けて主義貫徹の爲に御援助下さる事を御禮申ます。

種々御世話になり、また御もてなし下さいました金澤富山の諸姉妹に厚く御禮を申上ます。

―東―

一集會度數、　十八回、
一誓約せし會員數、　二十七、
一新設支部　一、
一少年禁酒軍　一、
一面よごし賣上代　六六、
一費用　三〇円八五、
一日數　十日、

東京婦人ホーム

藪入

暑い七月十六日、地獄の釜も蓋をあけて、青鬼赤鬼やすむといふ、昔ながらの藪入は、奉公する者には正月よりも樂しい日である、婦人ホームにとつての年中行事の重なもの、職員達は前日から歸て來る娘等を喜ばせたい心から、御馳走やら福引やらに準備忙がしく、おつきあひして買物にゆけば、下駄丈でも三十足、下駄やの主人も不思議な顏して愛嬌を云ふ。

今年の正月十六日に集まつた時に初めて娘等に自治の會が結ばれホーム會といふ名稱がついた、幹事とし

て沖八重子が擧げられ會計として久慈しん子が選ばれ、會費は出來る丈と定まつた。

七月十六日には八時すぎからボツ〳〵新坂町のホームに集まつた娘の數は廿四名、皆今日こそ宿入だと樂しそうな顏して集る、別に飾りもせず作りもしない處ながら迎へる心に一杯で娘等も喜ぶ。初めは一寸遠慮氣も見えたけれども、時がたてば皆わすれて子供らしく遊ぶ、家族合せや豆拾ひ、笑ふ聲は隣にまで及ぶ近所の子供等、軒よりのぞきて共に喜ぶ、木戸を開いて其子供等も歡迎すれば興は一層かはつて樂しい。

九段のそばやに奉公せる子娘は主人に伴れられて來る、頭にかんざし二本迄さしてホク〳〵として座る、此主人は實にめづらしきお人、ホームの同情者「昨晩から此娘は『旦那に連れて行つてもらふ』と申てましたから連れて來ました」と。主人に連れて行つてもらふときめた娘の心もおもしろいが、そうかといふて忙しい日に連れて來て下さる御主人も稀な方である。

晝食にはおすしの山盛をズラツト裁板に並べた前に兩側に座る、丁度八疊の二間を打ち通して一杯になる感謝の祈捧げて後語りかはして食す

食後集りを開く、好める讃美歌を二三歌うて後築山姉は祈を捧げられ、守屋姉は娘等の爲に適切な話をなさる、讃美歌を歌うて相澤姉の祈を以て集會を閉づ。

狹いホームの家に客人ともに四十人餘の集りは思ふやうにならぬと思はれるが然らず、手に〳〵をつなぎ猫と鼠の遊びに髮の壞る丶も忘れてキヤ〳〵と興ず、其樣のうるはしさ。オルガンに足並揃へて輪をつくり鬼に捕まへらる丶遊びなど全く愉快な一日でした。丁度咽も喝きて飲物ほしき時、氷しるこに舌皷うつ。用意された福引は二本づ丶娘等に與へられ上品なおもしろき籤によろこびあふ。

三時半に至り、再び集會開かる、即ちホーム會　幹事沖八重子司會して前回の記錄を讀む。

一、會費、月五錢、
一、月一回ホームに通信する事、
一、矯風會の主義にならひ禁酒禁煙の事、

等の相談決議さる、娘等は自由に討議し發言してハキ〳〵と事を決する樣は賴もしく見ゆ、こゝにも勞働の神聖といふ事を知らざる間に自覺して行く尊とさがあり〳〵と見えてうれし。

ホーム會の會費は出來る丈有益な事に用ゆる事と定まる、此日四圓四十錢也集る。（卅三ページにつゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日常生活とマッサーヂ

本部衞生課長　藤井かう

兒童の腦力に注意されよ

家庭の衞生や兒童の教育に心を用ひらるゝお母さん方の間にも、未だ餘り氣附かれてない事があります。それは兒童の腦力の診斷です。兒童は何でも知りたい〳〵といふ活潑な智識慾と好奇心を持つて居ります、ですからよく理解して其進むべき道を適當に指導し啓發してやりますれば、彼等の中にある若芽は元氣よく成長するのでありますが、大人が子供になつて考へてやらないので、その爲にあたら成長すべき若芽を破られてしまう事が多いのであります。故に兒童の各腦力を自由に發達するやうに致させたいものと存じます。元氣のよい草や木も時々濕氣が足りない爲に萎んだり虫の爲に傷められたりしますやうに兒童もやはり細かに注意を拂はなければいつの間にか不健康に陷つてゐる事があります。

無理強ひはよくない

いつもよく勉強する子供が稽古を嫌がつたり平生はよく出來る子供が時々出來なかつたり、記憶力が惡くなつたり致します。かうした場合には、勉強を强いても無益であり、叱つては、子供の神經を刺戟するばかりで却つてよくありません。その子供が怠惰から不成績を表すのでない限り、その健康を考へてやらなければなりません。それは必す腦神經の衰弱や疲勞に原因してゐる事が多いのですから、まづ無理な勉強をさせないやうにして健康の恢復を圖らなければなりません

効果の多いマッサーヂ療法

此腦神經の衰弱を醫す最もよい療法はマッサーヂであると思ひます。此は私の經驗から得た確信です。其病氣の程度によつて時の相違はありますが皆よく治ります。そしてマッサーヂ療法の効果は神經衰弱のみに限りません。元來人の體は腸胃さへ健全であれば全身の健康は保てると申してもよいのですが、此腸胃の爲にもマッサーヂは効果があります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

そこで私は、家庭に於て此療法が用ひられて病氣を未然に防がるゝ爲に、家族の幸福を圖らるゝ爲に、特にお母樣方におすゝめいたします、若し主婦の方に此療法が知られ、應急手當等も心得て居らるゝならば、病氣を未然に防ぐ事も出來、急病人がある場合等にも醫者の來る迄の手當も出來るのであります、又夫や子供が疲れ切つて歸つて來てもマッサーヂで疲れを治す事も出來、隨つて愉快な空氣が家庭內に充つる事になります。

各支部におすゝめします

皆さんのお招きになる每に參るのは私一人としては迚も多忙で出來ません。又經濟的に言つても主婦が心得ておく方がどんなによいかわかりません。それでお母さん方に特におすゝめ致すのですが、今一つおすゝめ致し度い事は各支部から一人でも講習會に御出席になる事です。そうすれば其支部會員は其方を通して療法を心得らるゝ事が出來、一つの家族に止まらず其村其町の多くの人々の健康を圖る事が出來ます。

斯くて健全な身體に健全な精神を築き上げる事が出來ますならば、私共の後の時代を造る所の第二第三の國民は幸福に且つ私共の理想としてゐる事を實現してくれる事と存じます。

家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサーヂを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自每月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習料　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

フランシス・ウヰラード

青年部　大橋房子

純白な花

眞白な朝顔の一輪が重い朝露を振り拂つてパッと撚りを解かうとする前に、柔かな蕾の先をそつと細い糸で縛つておいて御覽なさい。翌年その花の種から芽を出したいくつかの苗は、純白な花を開くだらうとは思ひの外、目覺むるやうに鮮かな赤や紫や絞りに咲き亂れるでせう。

一輪のやさしい朝顔の花の中にさへ、こんな不思議が隱されてゐます。驚くべき自然の秘義が包まれてゐるのです。白く生れて白い種を殘すやうに見える濁りない白さの奥にも、幾代とも知れぬ昔からの、祖先の血が力強く波打つてゐます。見えぬ遺傳の力は知らぬ間に生命の流動を支配してゐるのです。かう思つて見れば、一輪の純白な花も長期に渡る自然の勞作の跡を示してゐるやうに見えます。

さはいへ、私共は花の周圍を見逃してはなりません。其處に蒔かれて芽を出して育てられた土地と、花を取り卷く環境とに鋭い眼を注がねばなりません。大きな石の下のじめ〳〵した土の中に埋められたら、眞白な大輪の花を開くべき種子も、そのまゝ陰と濕氣に果を腐らしてしまつたでせう。よし弱々しい蒼白な芽を出しても、光りに飢えて凋びて死んでしまつたにちがひありません。若し水氣のない地面に置かれたら、若し捲きつく竹がなかつたら、土かふ人がなかつたとしたら、果して此の朝顔はのび〳〵とした枝の先に立派な大輪の花をつける事が出來たでせうか。如何に遠大な自然の計劃も、斯うした環境の下には破り去られたでございませう。

然し又私共は、純白な朝顔の中に流れる血と、花を取り卷く外界とを考察の中に入れると同時に、力強く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内部に流れる祖先の血を沸きかへし、環境の束縛を破つて伸び上らうとする花自身の生の力を無視してはなりません。

『存在は變化する、過去は現在の中に保持せられてゐる。故に吾人の意識は決して同じ狀態を繰り返さない。各瞬間はそれ〴〵一種の創造である』とベルグソンは申しました。よし色樣々な祖先の血は內部に流れてゐても、純白な朝顏は純白な朝顏であつて、其れ以外の何物でもありません。自分を生み出した過去の何者も知らなかつた新境地に立つて、純白な花自身の世界を創造する事が出來るのです。

十九世紀の歷史の中に大きく滲み出た眞白な一輪の花――我が會の祖ウヰラード女史の姿を想像の視野に描き出すに先立つて、私共は先づ振り返つて此の花の中に注ぎ込まれた幾條かの血の色を見分け、如何なる土の養分を吸つて此の花が斯くまで美しい純白な光りを持つに至つたかといふ事を考へてみねばなりません

人間が偉大をなすに二つの行き方があります。一つは優れた系統から順境に生み出されて、長閑に穩かにゆつたりと、丁度春の陽を一面に受けた豐饒な苗床にポッカリと芽を出して、力いっぱい春の氣を呼吸しながらのび〳〵と成長して行く草花のやうに、如何にも自然に順調に自由に大きくなつてゆくもの、もう一つは樣々な惡質と逆境に、これでもか〳〵と鞭たれながら、虐げられゝば虐げらるゝ程頭を眞直に立てゝ濶步し行かうとする反動的な行き方です。私は其の何れがいゝとも優つてゐるとも申しません。たゞわがフランシス・ウヰラードは、その前者に屬すべき幸運な人だつたのであります。

ウヰラード女史のお父さんはジョシュア・フリント・ウヰラードと云つて、ヴエルモント州のホイーロックに生れた人で、その妻に迎へたメリー・トムソン・ヒル、ウヰラードは同じヴエルモントのダンヴイルといふ町に生れた賢明な婦人でした、文化と敎化の中心地ニユーイングランド人の長所を悉く身に具へた此の二

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人によつて磨き出された美しい寶玉の光りは、その長女フランシスを通して不朽のものになつたと云つても差し支へないと思ひます。

然し私共は此の兩親に就て多くを語る前に、先づ此の二人を生み出した家系に溯つてみなければなりません。一六三四年ケントのホースモンデルに上陸したメージャー・サイモン・ウヰラードこそ、アメリカに於けるウヰラード家の祖であつたのであります。清教徒の血に燃えた彼は、マサチユーセッツの歴史の卷頭の其處此處に、正直な技倆ある勢力家としての姿を躍如たらしめてゐる程、殖民時代には盛んに活躍した人で、かのエマーソンを出し、トーローを出し、ホーソン、アルコット等を輩出せしめた、後の文學的中心地コンコードの町も、此のメージャー、ウヰラード等によつて創設せられたといふ事です。彼の血を繼いだ子孫の中には、學術的に又宗教的に著名な人が澤山ありました。私は今其等の人々の名を無意味に列擧する煩を避けて、たゞウヰラードの家系が如何に光輝あるものであつたかと云ふ事を暗示するに止めておき度いと思ひます。

ウヰラード女史の父、ジョシュア、フリントは、風采の優れた高雅な紳士で、非凡な思考力と、辯舌の力を有つた敬虔な人でした。『お父さんは本當に智的な趣味の高尚な方で、絶えず讀書していらしつた。』とフランシス自身が云つて居る所から見ても、彼の高い人格を忍ぶ事が出來ます。

その母メリー・トムソン・ヒル・ウヰラードは、珍らしく惠まれた家庭に生れました。その祖父のヒル氏は正義の爲には甘んじて犧牲になるといふ精神に充ちた人で、友人の失敗にのぞんで自分の全財産を抛つても保證人としての自分の責任を果さうとしたといふ男らしい逸話を殘してゐます。その父――フランシスの祖父――ジョン・ヒルは勇氣と決意に富んだ人で、社會改善に深い興味を有つて居たといふ事です。その妻ポリー、トムソンは天使のやうな心の指主で、又教育や宗教に熱心な人として知られてゐます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

偉大なる母――その偉大とは思想と感情と意志との嚴な調和をなした―― その子フランシス・ウヰラードをして叫ばしめたメリー・トムソン・ヒル・ウヰラードは社會改良家として必須な向ふ所恐れなきが如き大膽な性質を、最も多くフランシスに與へた人でした、實にアンナ・ゴルドンが云つたやうに、フランシスの事業が全地に愛と同情との純白なリボンをめぐらす事であつたとすれば、その光輝あるリボンを織り出したものは此の偉大なる母の心勞であつたに相違ありません。

かくまで滋味に潤うた苗床は用意せられました。柔い豊饒な黒土は奇麗にならされてゐます。さらゝかな太陽は、かゞはしきそよ風は、蒼い生命の芽を見つけたらすぐ最初の一線を、初めての一息をあびせかけようと待ち構へてゐます。

萠え出でんとする生命の芽よ！

幸多き若芽よ！

南米だより

たしか去年の今頃でしたらう。九十一の老翁を頭に五十一人の一族の人々が南米ブラジルへと移住しました。其人々のこころから矢島先生に宛てゝ參りましたのが此の小笠原袈裟次氏の御手紙です。老翁は既に逝かれましたが、基督教の精神を持つ此一族の人々が沃野を開拓して愈々彼地に榮えゆかるゝやうにといのるのでございます。

謹啓愈々御健勝の御事と奉存候。

陳者先般一族出發に際しては殊に御心に掛けられ、種々御厚情に預り有難く奉存候、發航後は如何にも安全なる航海を續け十月廿六日同胞千三百餘名と共にサントス港に到着、翌日サンパウロ市に入り申候然るに當時惡性寒冒流行の眞最中とて一族の全部該病に犯され父吉次儀は養生相叶はず終に死亡仕り候猶ほ孫三名を失ふの慘状を來し止むなく同市に於て一時休養致し、漸く本月中旬目的の耕地に入り申候、當國は我國に比し廣大無限の沃野多く前途頗る有望に御座候、最近耕地たる森林伐木に著手仕候詳細は後日御通知可申上候も不取敢御禮申上候　敬具　（十二月廿日附）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

美しい家族

ジョージ・ギッシング
安中花子譯

■ジョージ・ギッシングは千九百〇三年十二月二十八日、四十六才の壯年で卝ん去つた英國小說家で御座います。民衆作家とでも申しませうか、多く中產階級或はそれ以下の人々の生活を題材として書いて居ります。飽くまでも生活の實相に忠實で御座います。つまり、ギッシングは平凡人の平凡生活といふやうなものを寫し出さうとしたので御座いませう。

「美しい家庭」は「蜘蛛の巣の家」といふ短篇集の中の一篇で、自分に獨立した主張とか思想とかいふものを持たぬ人が、始終他人の言葉に左右されて、內心から湧き出るのでない親切や犧牲を行つては、其の後で一人地團太踏んで惜しがる心理狀態が巧に描寫されてあります。又生活の爲めには、根が惡人でない人でも、心にもない虛僞をせねばならぬ哀さも此の中から窺ふ事が出來ます。(花子)

震へる手元に朝飯のお茶を注ぎながらミス・シエパーソンは獨言ちた。

「今度こそは硬り談判を付けなきやあ……一つ強硬に出て遣らなけりや迚も駄目だ」

強硬といふ色はミス・シエパーソンの性格の中には餘り明白とは出て居なかつた。それは確かに此の人の性格の特徵ではなかつた。眼附の溫和な、口元には絕えず同情深い笑を湛へて居る、額の邊の筋肉をピク／＼痙攣的に引つらせる、三十は越えて居るらしい質朴な婦人である。

稍古びた、稍取亂した其の服裝は、アクトンの町外れに下宿屋住ひをして居る人には無理もない所であつた。ハマースミスの吳服商人の娘で、數年前父親が死んだので、家作一軒と年四十磅の收入の所有者となつたのだ。二人の姉はロンドンの商人に嫁づいて、氣樂に暮して居るが、姉の道と自分の道とは異つて居るし、そして、ミス・シエパーソンは少しでも氣の置ける所へは一切出入りしないといふ主義の人だつたので、餘

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り其の姉達にも逢ふ事はなかつた。つひ近頃迄は、家作の事で面倒を感じたなんていふ經驗は一度もなかつた。ハマースミスの閑靜な所に立つて居て、借手は代々おとなしい人ばかり、家賃も極めて几帳面に拂つて呉れた。勿論、折々は修繕もしなければならないのだから、毎年、幾磅かを始末よく其の爲めに除けて置いた。不幸にして、今迄の店子が引越さねばならなくなつて家は二ヶ月の間空家になつて居た。それからライマーといふ人の家族が三年間の借用期限で借受けた——誠に心持の好い人達だとミス・シェパーソンは初めて會つた時に心の中で思つた。ライマー氏は「市の勤務」であつた、ライマー夫人——二人の娘の母親である——は何よりも家庭の平和を愛して居るといふ話であつた——曾ては隨分贅澤な生活もした事のある身なのだが、今の境遇を露ほどだつて恨むのではない、妻として母としての義務を果して行く嬉しさに、あらゆる此の世の榮達などには目も呉ないのださうである。

「何といふ美しい家族だらう!」新しい借家に落付いてから間もない或る日曜日の午後、其の家に招かれて行つたミス・シェパーソンの胸の中には斯ういふ批評が起つて居た。下宿への歸るさ、ライマー夫人の穩かな笑顔と、二人の美しい子供の事を思うて、一二度何といふ理由もない溜息をさへ洩らした。

最初の三月分の家賃は無事に收められた、然し次ぎの三ヶ月の終りには小切手は來なかつた。二週間經つた後で、ミス・シェパーソンはライマー氏の手紙が間違つて他の所へ配達されたのではないかと言つて遣つた、眞實に、作り飾りなく、然う思つたのであつた。

折返して、此上もなく丁重な、そして親しみ深い返書が來た。ライマー(夫人は然う書いた)暫く旅行して居つた爲め、事務が非常に輻輳して、家賃の事を全く失念して仕舞つた、一二日の中に自宅の方に歸つて來る筈ゆゑ、其上で早速小切手を御送り申すやうに取計らはう、何とも御詫の仕樣も無い此の不行屆をどうぞ幾重にも御容赦を請ふ次第だと、然し小切手は來なかつた。其の中に又も次ぎの三ヶ月は經つて仕舞つた。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家賃は一向に來ようともせぬ。降誕節も今は一ケ月昔の事になつた、ミス・シエパーソンは生涯に始めて、帳簿の締括が出來ないといふ羽目に立つた。今朝もライマー夫人から手紙が來て居る、既に十二三通も來て居るので、之が一番新しいのだ、手紙はどれもこれも皆同じやうな文面であつた。

「全くの所、私は手紙を認める事さへ恥入る次第にて候。手跡美しく、此のたをやかな婦人は書のであつた。

「御許様にも嘸かし御立腹の御事ならんと考ふるだに胸つぶるゝ心地致し候。斯樣なる恥を忍びし事は私にしても全く生れて始めての經驗に御座候。斯くても猶筆取り候事、さぞや厚かましき者と思召すならんと存じ候へども、此度こそは私共の行手にも僅かなる光明出で來り候間何卒何卒今暫くの御猶豫を切に願上げ候次第にて候。一ケ月後には必ず必ずライマーより唯今まで拜借の分全部小切手にて御返却申上ぐべく候。此度こそは相違これなく候、御許樣の御忍耐深き御心情には何と御禮申上げて宜しきやら、拙き筆や言葉には此の心中の感謝は盡し難く候、何卒御汲取り下され度候」此の後に未だ一枚程も、情の籠つた辯解やら詫やらがあつて、「御許樣の眞實なる友、感謝に溢れたるアデレイド・ライマーより」として結んである。

然し流石にミス・シエパーソンも今度ばかりは落付いては居られなくなつた。金錢上の問題で悶着を起すのは何よりも彼女の恐れて居た事であつた、ライマー家の約束には全然信用は有てぬ。今朝即刻、ライマー夫人を訪問して、事實有の儘を述べて、强硬に——然うだ、一歩も動かぬ態度で——一ケ月以內に納付をしないなら、立退を命じ、貸金の取立は法廷に持出しても實行する由を話して來よう。不安の念にかられた揚句には憤怒をさへ感じて來た。ライマー氏ともあらう者が、漸くに生活して行かれる丈けの金しか有つて居ない、賴り少ない婦人をこんなに迄して履踏けるとはよく〳〵だ。拂へば拂へるものを、當方が氣の弱いのと、我慢强いのを見通しての此の始末に相違ないと思込んだ。然うだ、思切つて强硬な態度に出よう、思ひきつて强硬に。

で、其の朝十時頃、ミス・シエパーソンは一番善い着物を附けて、ハマースミスの町へ出掛けた。

霧の深い、濛々とした、氣の浮立ゝない日だつた。段々と家に近附くに從つて、ミス・シエパーソンの勇氣は挫けて來た、心臟の鼓動は高まる、それが何とも

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

言へない不愉快な心持だつた、いつその事、手紙で言つて遣つた方が善くはないかしらと考へて、もう少しで、引返して來る所だつた。然し目の前に家が立つて居る、此處まで來て、みす〳〵引返して行くのは、自分ながら見下げ果てた卑怯者だ。手紙なんかで書くよりも、此の口で言つた方が、今の場合の一大事を遙かに強く感じさせる事が出來る。無理に進まぬ足を前へ出した。身體中の神經を震はせながら、案内の鈴を押した、そして聞えるか聞えないかの聲で、ライマー夫人に面會を求めた。一寸間を置いて、やがて下女は内に招じ入れた。

ライマー夫人は客間で上の方の娘にピヤノの稽古をして遣つて居た、手下の方はテーブルの前の、小さい椅子に腰を掛けて、繪本を見て居た。

室内は感じよく、美しく裝飾が施されてあつた、子供達はしつくりと其の身體に似合つた着物を着て居つた。其の母親は丈のスラリッとした、色の白い、瘦せては居るが、上品な顏をして居た、チット一つ所を見て居られない眼で、顏には年の割合に深い皺が刻まれてあつた。思ひ掛けない人の訪問を喜ぶかのやうに、進み出て、手袋のよく合はないミス・シエパーソンの手を自分の兩方の手の中に握つて、眼には深い優しみを見せながら、

「まあ、よく御出で下さいましたのね！　御目に掛り度い、掛り度いと思つて居た心がきつと通じたんですわ。私の方から御伺ひ致す筈なんですが、唯今の所、誠に家が離れ惡う御座いましてね。主婦で、乳母で、家庭教師といふわけなんで御座いますからね！　こんな事はほんとに御厭がりなさる奧樣もありますがね、

でもまあ有難い事には、子供が誠におとなしい方だものですから——ほんとにおとなしいんで御座いますよ。シセリヤ、お前ミス・シエパーソンを覺えておいでだらう？御忘れする筈がありやしないわね、どうも宅の子供は顏色が大してい丶といふ方でなくて困りますの。尤も無理もありませんわ、斯ういふ生活には慣れて居ないんで御座いますからね——アラ御免遊ばせ、こんなお話をして、孃ちやん達や、もう今朝はこれでお稽古はお仕舞にしませうよ。運動には行かれませんよ、此の恐ろしいお天氣を御覧なさい。遊戲部屋へ行つて、「雨コンコ止あめ」でも歌つていらつしやい」（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□初旅の憶ひで□□

西伯利視察員お伴の記

宮川静枝

三

ゆさりと一揺れして四人の乗つてゐる自動車はとある廣い街道を左へ曲つて緩かな斜面を辷るやうに進んだ。

「先達あそこで日本軍が練習をやりましたよ」田邊さんは、毛裏の手袋をはめた大きな手をさし伸べながら指した。

「へえ、そうですか」Cさんは外套の襟で耳を蔽ひながら目を細くして指さす方を見やつた。

「何處でございます？」森さんは半身を前へ乗り出してたづねた。

「あれです。あの氷の上でゝす、海が一面に凍つてゐるのですからえらいものですわ」田邊さんは新來の旅人にとつて何よりも珍らしかるべき事を知らせやうとて一生懸命に海の方を示した。「あゝ丁度今馬が通つてゐます」。

「まあ、ほんとにえらいもんですな。氷の上を荷車を引いた馬が通るなんて、珍らしい事や」森さんは黒い外套の帽子の中からにこやかな顔を見せてしきりに感嘆した。

海は一面に白く凍つてゐるその遙か彼方を今し通りつゝある馬は動くとも見え、動かないとも思はれた。

やがて自動車は、ある粗雑な門の前に止つた。門を入ると廣場がある。右側には頑丈な煉瓦建があり左には木造の粗末な家がある。廣場の隅には割りかけの薪や鐵材の錆びたのが置かれてゐる。

「旅館は一體何處だらう」、思つてゐると、少し奥まつた左側に木造の平家があつた。田邊さんは入口の釦ハ押した。成程四角い金色の看板旅館の名が黒く書かれてゐる。

私は冷たくなつた足を踏み動かし耳朶を一生懸命もんで温めた。東京を出る時ある友達が餘り寒い處では外から急に内の暖い處に入ると耳朶なんか腐つてしまふ事があると教へて呉れたので早速そうしたのである。

やがて出て來たのは頑丈造りの番頭であつた。番頭は片手を扉の把手にかけ、九州人らしい素朴な笑顔を造りながら

「ようおいでになりました。まあおはいんなさりませ」と言つて四人を入れた。中に入ると直に表の扉を閉めて第二の扉をあけた、其中へ入ると外界とは丸で違つて俄に暖くなつたので、私の眼鏡は曇つてしまつた。急いで眼鏡を拭ふて見て、はじめて自分の前には薄暗くて狭い廊下があり、部屋のある事をしつた。

私達の通された部室は六疊である。疊は茶色に何となく古色を帯び、二重になつた硝子戸は、いつ拭いたものともわからない程汚れてゐる。それでも何か色を添へやうとて窓際には何ケ月も外氣に触れた事のないやうな植木鉢が二つ淋しげに置かれ、窓掛には何かしら花模様の織物が塵を含んでしつとりとかけられてゐる。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

又内窓と外窓との間には、少しの寒も入らないやうにとて綿が置いてあつて、其上にはぼたん色や黄色や赤などの色毛糸で梅や櫻の花がこしらへて所々に置いてある。そして暮れ易い如月の夕暮近い日光が二重の硝子を透してぼんやりさし込んでゐる。

間もなく、思ふ存分肥つた廿二三の女中が茶を運で來た。部の厚い六角のコップにアレキサンドリア色をした茶を注ぎ脂肪の多い牛乳を入れ角砂糖を二つばかり入れて呑むと眞に甘味しい。家の中は暖爐で暖まつてゐるので女中等は素足で羽織も着ず平氣でゐる位であるから暖い代りに空氣は誠に乾燥してゐる。だからロシヤでは此茶をよく呑むのである。普通日本で呑む紅茶よりはずつとなつかしい味がある。

兎角してゐる所へ青年會の方々が「無事に屆りましたよ」と笑ひながら三人の荷物を皆屆けて下さつた。私達はほんとに御親切を心から感謝した。

岸田さんと田邊さんは、もつといゝ宿をと思ひましたが目下浦潮は一杯の人で迚も都合よくお泊りになる處が無くて誠にお氣の毒です。此處もやつとの事で都合をつけて貰ふ事が出來ましたと言つてしきりに心配して下さつた。けれ共私共にとつては落附く可き室の與へられた事が何よりの嬉しさである。この宿屋でも最初は斷つてゐたゞけれ共室戸氏の御盡力によつて泊めてくれる事になつたのだそうである。私達は事によれば何處かの室の隅つこにでも辛ふじて寢む事が出來る位の覺悟をしてゐたので、私はPさんのお借し下さるまゝに羊毛の入つた手輕な蒲團さへ持つて行つた位だから斯樣に暖く而も氣兼ねなく落付かれる場所を與へられて何よりも嬉しく思つた。

毛裏の帽子に毛裏の外套毛裏の手袋に皮の頑丈なゲートルといふ重々しい裝ひをした二人の制服の人は上り際に腰をかけた。しばし私共は一緒に色々の話をしたり珍らしい事や恐ろしい事を聞いたりした。

日は次第に暮れて行つて、いつしか電燈が覺束なく照つてゐた。電球は十六燭だけれ共電力の足りない故か斷末魔の人の眼のやうに果敢ない光である。

「さあもうお暇いたします。どうぞよくお寢み下さい」、帽子をとりながら「それからお金を少し換へてお置きになつた方がようございますよ、どうも此頃は僞造が多いものですからうつかり出來ません」と言つて田邊さんは子供のやうに罪のない眼をあげた「ケレンスキーマネーなら大低何處に行つても信用があつて通用するやうですがね」。兎に角二百圓だけお願ひすると

「さよなら、ぢや明日持つてまゐります。いづれ其時又お目にかゝります」と言つて田邊さんと岸田さんはそれぞれの寓居へと歸られた。

夕飯になると今度は他の女中がお給仕に來た。よく肥つては居るが髮容から着物のきこなしに迄しまりがあつて一寸見ても感じがよい。お膳には燃ゆるやうな色の鮭の燻製や直徑二寸位もありさうな腸詰など珍らしくて何となく異國情調を感じさせるものがある。

瞼を伏せてつゝましやかに座つてゐる女中を對手に話が始つた。

「あなたのお國はどちらですか？」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「私ですか、熊本でございます」
「へえ、そして御兩親は？」
「二人とも居ります、それから弟も一人居ります」
「偉いですな、どうして此處へ來なすつたんやな」
「はじめは父と私達姉弟だけ參りました。そうして小さいながら店を出しまして、それから母も呼ん叩りました」おたれさんは口のほとりに心持ち笑顔を見せながら益固く兩手を膝の上に重ねた。「なんでもロシヤに行けば金が儲かるといふ噂さでございましたものですから」おたれさんの顔には親兄弟を思ふ温い情が現はれた。
「そして御兩親は今どちらなんです？」
「母はもう二年前に亡くなりました」弟は國に歸へして親類の家に世話になつて學校に通つて居ります」此所迄話すと彼女の胸には涙が一杯こみあげて來た。けれ共三人のお客樣の手前而も御飯時だと思つて無理に涙を呑み込んだ。そうして語りつゞけた。「父は只今ではロシヤの政府に雇はれて田舍の方へ電信の方の仕事で行つて居ります」
「それでも又こつちへ歸へつてみえるのでせうな」
「はい、五月頃になつたら歸つて來ると言つては居りますが」と言つて寂しげにうつむいた。
「あんたは、そうしていつから此家にゐなさるのや」
「丁度一昨年の二月に參りました、父の友達が此家の主人の知己でございましたから」彼女は頭をあげて「お暗うございましよ。停電は浦潮の名物で、いつでもこんなに暗くておまけによく消えますの」彼女は頭に入り亂れてゐる事とは丸で縁のない外の事を一寸でも言へたのでほつとしたらしく、もう餘り下を見なかつた、餘り上も見なかつた、彼女は落ついて引きしまつた顔をしてゐた。
「まあ、それなら結構ですわな、それにしても女は氣をつけませんとな、とんだ事になりますぜ、女は操がいのちですぜ。ほんとに氣をつけませうな。」森さんは食べる事を止めて「殊にあんた方のやうに若い人は猶更氣をつけませんとなあ」と熱心に言つた。
「ほんとにそうでございます」。彼女はしみ／＼言つた。
そうして低いがしつかりした調子で「有りがたい事には主人夫婦は誠に親切な人でございますから何より安心して働く事が出來ます。」と附け加へた。
恰も此時一室先きの部室からどつと笑ひ聲が聞えた。そして「朝鮮町にやえゝ人が待てるやろ、行つてきなはれ」といふしまりのない女の聲がした。先刻の女中の聲である。女はそして

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何だかぺら〱片言のロシヤ語を言つた。すると誰かゞ「春ちやんのやうにロシヤ語が話せんさかい、阿呆と言はりやうが間抜けと言はりやうがちつとも分らへんテ」と言ふと他の二三人が又馬鹿に大きな聲を出してどつと笑つた。

「おいしい事お香の物が。野菜やなんか此處で出來ますかいな」

「へえ、玉菜や馬鈴薯なんかは此處で出來た物をかこつておいて使ひますが青物は大低内地から參ります。お肴でもおいしいのは皆日本から參ります。此處でも漁れますけれ共大味であまりおいしいものはございません。」

「まあまあ御馳走さまでした。ほんとに有り難い事や。結構な部室を頂いて、おいしい御飯を食べさせて頂いてほんとに感謝ですな」森さんは片手を疊につきながら私の點頭を求めた。

「落附ける場處が出來て何よりですわ」私は何か外の事を考へながら言つた。

三人は室の一隅づゝを占領して各自の荷物を置いた。電燈はやはりわびしげによぼ〱力無くまたゝいた。

七時頃、毛裏の温かそうな外套を着た一人の紳士が見えた。先づ初對面の挨拶がすむと、私達は眞心からの感謝をした。此紳士こそ、私達の爲に凡ゆる親切を與へられた室戸氏である。

私達は此紳士の厚い御同情によつて自働車にも乘り宿にも落付く事が出來たのである。室戸氏は廣島縣の人である。日清戰爭時代から浦潮に居らるゝのだから其長い年數と又其謙讓な高潔な人格は居留民界における大なる人望と信用とを氏に齎してゐる。

室戸さんの結婚生活は夫人の死によつて僅か二年足らずで破られてしまつた。もと〱獨身主義だつた氏は殆んど廿年以來ある考への下に再婚せずに居られる。氏は石炭の貿易貸自動車等誠に忙しい實業家の身でありながら精神生活にはより以上の渇仰を以て自分個人ばかりでなく他の多くの人々をも共に導いてゐらるゝ事が深い。浦潮には未だ日本人の傳道師も牧師も無い、教會もない。けれ共氏は日曜毎に自宅を開放して禮拜所に宛て、熱心な同志の人々と共に安息日を守り、子供の爲には日曜學校を開いて居らるゝ。此頃では五十名内外の可愛い子供等が喜んで來るやうになつた。讃美歌は新教徒のロシヤ人の娘さんが二人で教へに來るのでロシヤ語と日本語と兩方教はるのである。又青年の爲にはロシヤ語の聖書研究會が開かれてゐて其指導者は小山さんである。小山さんは、青年時代をヨーロッパロシヤに過し、モスコーの大學を卒た大のトルストイ崇拜者である。小山さんは日本一のロシヤ通と言はれてゐる人であつて、ある會社の重要な位置にある温厚な人格者である。やはり基督教徒である。ある人は言つた「浦潮にゐるクリスチヤンが迫害を受けない

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のは、全く、あの室戸さんと小山さんのやうな人格者があるからです」と。

ロシヤでは、日露戦役後に初めて信仰の自由が認めらるゝ迄は、新教徒は随分厳しい迫害を受けてゐた、新教を奉じた為に刑に処せられた人達もあつた。さういふ有様だから却つて信仰の火は愈々内面的に深く固められていつた。浦潮にゐるロシヤ人の新教徒と日本の新教徒は美しい交りをもつてゐてお互に励まし合つてゐる。さうしてクリスマスの夜などは一つ所で一緒にお祝ひをするし少し大きい集會などの時も一緒に力を合せる。其處には二つの民族の温い交りがある。

私は室戸さんの話にきゝとれてゐた。室戸さんは九時頃歸られた。私は訪れて来られた時から心配だつたので「夜お歩きになりましても大丈夫でございますか」と尋ねた。すると室戸さんは外套に手を通しながら「はい、もう此頃では大丈夫でございます。先達迄は、晝でもうつかり出來ませんでしたけれ共もう安心で御さいます」と言はれた。

其夜私は、室戸さんが「たとひ肉に於て死にましても靈は靈に於て生きてゐるのでございますから、私はいつでも妻は私と共にゐるものと信じて居ります」と言はれた言葉を思ひ返へして、氏の純潔な獨身生活に深い尊敬の念を感じて、氏が特に愛誦さるゝといふ馬太傳十八章の初めの方を静かによんでみた。さうして私は又、あの天上のメリーを偲んだバーンスを思ひ浮べた。

月の光は汚れた窓硝子を透して淡く室内を照らした。かくして、三人の旅人は異國の夜を安らかな眠りに落ちて行つた。

書きます上に皆さんのお名前を變る方がよいやうに思ひましたから今月の分から凡ての姓名を變へました。

（十八頁よりつゞく）

後は各自主家の話や、苦勞談初まる、仲善さ二人三人寄り〳〵して語り遊ぶ、五時すぎ六時頃皆主家を指して歸る、等しく與へられた下駄と福引の品物とを小脇にして。

婦人ホームに収容した二百廿餘名の内の職業につきたるものは此ホームの會員三十人許りである、他にもある然し、つゞかずに轉じてしまつたものが多い、此他はホームに三日或は十日、長きも三月、半歳をつたものが其父母の許に歸され、また慈愛舘に、家庭學園に、孤兒院に、其他に収容されて居る、其他はホームを逃れてしまつたものである。

日は燒く如く照つてゐる、娘等の歩途は國家に關はる大問題である。私共は只ながめて居つてはならないのである。

—記者—

布川靜淵氏通信

本部に設けある海外醜業婦防止會の調査委員會は、出稼醜業婦の根源地なる熊本縣の天草、五島、島原等の調査を必要と認め、種々人選に意を用ひて居りました、幸にして調査委員の一人布川靜淵氏は、役所の暑中休暇三週間を此事業の爲に捧げて視察にお出下さる事を、御承諾下さいました。七月十四日東京發暑氣烈しい九州に御出張下さいました、いづれ御報告は一書として印刷される事でありますが、今御旅行先から數度の御ハガキを得ましたから諸姉に御紹介しませう。

第三便ハガキ

熊本にて、

過日は失禮、松本ゆき子姉を訪問の節、當熊本縣に於ては軍人一般に對し禁酒令を布きたる由にて大に悅ばれ居候、果して事實に候哉と重ねて質問せるに、事實なりとの事に候、現に將校等は昨今一切禁酒し居るとの話珍らしき儘一寸申上候。

第四便ハガキ

天草島　牛深町にて　七、二〇

啓　十九日朝川瀨民子夫人訪問、縣廳の方より筋道を得、久しく天草に署長たりし人に出會、澤山の紹介狀を得て同日三角港に向ひ、出帆の時間にて同夜泊、二十日午後二時過、牛深に着、日曜にて便を缺き候、三角より皆田舍の漁村、日中の暑氣甚だしく東京にては想像致兼候。

併し天草は各警察署始めいろ〳〵紹介を得たる爲、先づ好都合御悅び願入候、絹葉書もなし通常のものにて申入候、交通不便にて山越えは隨分困難に候併し目的は相當達し得らるゝ見込に付御安心被下度候絞るが如き汗には少し閉口仕り候、御一同によろしく（俗謠、牛深三度來りや三度とも裸、鍋釜賣つても酒のんで來い）淫風以て可推。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各地通信

松山支部

六月廿五日は地久節に當り特別集會を大街道教會にて開催す、山下姉の司會、讃美聖書朗讀祈禱に次で小崎牧師は讃美歌二八〇番の『めさめよ我靈こゝろはげみ』を引照して吾が國母陛下は慈善慈愛に富ませ給へば母たらんさする人又既に母たる人即ち主婦さして働く婦人は如何にせば臣民さして陛下の御德に報び奉るべきか。今後婦人は大に覺醒して禁酒の實現せんが爲に盡し國民生活の向上を圖る可きなりさの力ある講演をなされたり。三人の祈の後頌榮四六〇番を唱ひ、一同感謝のうちに四時閉會せり。出席者百餘名、當日は松山女學校の三四年生も出席されたり。

書記　磯　ふみ子報

京都支部

六月廿五日午後一時より京都教會に於て地久節祝賀祈禱會并に母の會を開く。原田支部長司會の勞をさらる。讃美聖書朗讀祈禱の後畠中牧師他二三の姉妹の　國母陛下并に皇室の爲めの祈あり。君が代合唱の後一まづ閉會。續いて母の會に移る　畠中牧師は「現今の家庭に於ける母」さいふ最も適切且つ熱心なる講演をさる。次に先年萬國婦風會大會に出席されし神戸支部長渡邊常子姉は米國に於ける母并に大會の模樣など詳細に語られたり。久しく眠り居りし一同は滿心の感謝さ喜悅さ大なる希望を以て今後微々たる會さ雖も神の御指導さ御助に依り益々努力致さん事を心に定め次で役員部長の改撰をなし茶菓を喫し、樂しく散會せしは五時頃なりき。出席者五十餘名、後有志の方々は渡邊姉さ晩餐を共にし懇談に時を移して有益に且つ興味深かりき。

牛込支部

六月廿六日午後二時より松宮支部長宅にて例會を開く。松宮姉司會の下に讃美聖書朗讀祈禱書記の前回記錄朗讀。次で「朝鮮騷擾事件さ婦人」さ題して同地にありて親しく事件を見聞されし山本忠美氏の御講演ありき。出席者十七名、東京部會の二階堂、千本木兩姉、女子青年會のカフマン、加藤、堀の諸姉、婦人週報記者等も來會せられ甚だ盛會なりき。開會前松宮姉は來會者の爲め夏期の飲料及び葛餅の實習せらる。閉會後に此等を頂き談笑の中に散會せり。尚ほ七、八月の例會は休會さ決せり。澤木京子報

富山支部

木陰なつかしき頃に御座候處皆々樣愈々御清榮に渡らせられおめでたく賀し上候　扨て先日來守屋東子樣御來富連日御活動下され候結果富地支部の組織完成致し目下の會員卅名を算し得る事さ相なり候まゝ何卒およろこび下されたく、又守屋姉をお送り下されし皆々樣に對しあつく御禮申上候生れしばかりの私共何の御用もなし得ず候へ共互に勵まし相つさめ申すべく何卒今後さも御導きのほど御願ひ申上候　守屋先生は四日午前、五番町小學校に於て少年少女の爲め、同日午後赤十字社支部にて一般公衆の爲め五日午後同所にて女學生の爲め六日午後惣曲輪小學校に於て少年少女の爲め講演致され候、いづれも深き印象を聽衆に與へ申候　尚ほ四日午後の集會後有志の爲に談話、七日午後には右婦人等を御宿所なるミスアームストロング方に招き初めての支部會を司會せられ組織の完成をなし頂き候、會の順序は一、役員撰擧二、讃美歌二九二　三、祈禱　四、守屋先生の會の働きに就ての御話　五、各部長副部長撰擧　六、各教會委員撰定　七、會費一ヶ年六十錢さ決定　八、當支部所在地を千石町ミセス、エンズオース宅さす　九、祈禱　閉會、

守屋先生は今日午前御歸京の御事さ存じ上候さぞ〳〵御つかれ遊ばせし御事さ存上候、何卒よろしく御ねぎらひなし下されたく候會頭はじめ皆樣の御健康をいのり奉り候

柳田千代子

廣島支部

七月十二日婦人ホームにて相談會を開く。司會者多辻支部長、讃美聖書朗讀讃一〇二七一三〇、二〇一一一、開會の祈禱松山書記、閉會祈禱太田姉、當日相談の要件は

一、水害義捐金募集の件
一、轢死者多き巳斐白島の鐵道踏切に立札の件
一、今秋修養會の件
一、畸口の雙兒に施療手術の件

水害義捐金募集方法は義捐バザー等色々相談の結果時節柄故婦風會員の寄附金を集めて新聞

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

紙に依頼する事に决す。
　隻兒の手術は縣廳より施療券下附を願ひて近々着手する事さ决す。
　今秋傳道部主催にて婦人修養會開會さ决す。
　尙ほ八月中は凡ての集會を休む事に决す。
　目下義捐金募集に努め居り申候各教會を代表して一名づゝ其任に當り誠に熱心に御運動頂き只管感謝いたし居り申候、何卒續いて御加禱祈上候

　今月十日は廣島市問題の人さして有名なる不良少女樂團長添由子を收容致候、今回は中々の犯罪有之刑事問題さして隨分八ヶ間敷樣なる有樣に御座候何さかして、此度丈けも一度許して頂き心血を注ぎて眞人間にいたし度さ祈り居り申候　近々檢事より呼出し有之べく其時は何さかして御許を願ひ度く目下非常に祈居申候　目下は當ホームに三人收容いたし居り候何卒ホームの働が恐まるゝやうお祈り下されたく候

　踏切立札には
「一寸おまちなさい
　凡勞れたる者又重きを負へる者は吾に來れ吾なんぢらを息ません「キリスト」死なればならぬ程御心配の御方は直におらしやい。喜んで御相談にのりますから下の所まで」
　　　　さ認めてホームの場所を圖に表し其下に番地等が書いてあります。
　尙此方の事は凡て傳導部長タンソン姉及び古川姉に御依頼いたしてあります。　松山靜子報

大阪支部

　地久節祝賀式＝六月廿五日午前九時半より中之島六丁目六番地婦人ホーム改築地天幕内に於て河邊柳子姉司會の下に、地久節祝賀式を開く來會者八十餘名、讚美歌三百七十三番合唱の後藤本牧師の聖書朗讀あり、杉田牧師の祈禱の後桑田牧師地久節の式辭あり、君が代二唱の後祝賀式を終ふ
　婦人ホーム改築起工式＝祝賀式に引續きホーム改築起工式を行ふ讚美歌三百九十五番合唱の後、名出牧師の起工祈禱に引續き、同師の祝辭あり、辭に曰く「飛田遊廓は誰れ一人祈るものもなかつたが容易に建築された婦人ホームの此改築には多くの熱禱が注がれ居るにも関らず斯くも建築か至難である、至難であるだけに尙社會には必要である」、を冒頭に熱辯以て會員の奮勵を鞭撻せられ讚美歌合唱の後ヘール博士の祝禱終りに林狀子姉の會衆に對する挨拶ありて、十一時悲の中に散會す

本部會館會計決算報告（五月分）

收入總額金一百四拾八圓八拾七錢也
　前月殘金七圓六拾八錢也
　本月收入金九拾七圓拾九錢也

內　譯

一、市民教會室料（四回分）　四、〇〇〇
一、神戸女學院同窓會室料其他　三、五〇〇
一、千本木道子姉室代　二、〇〇〇
一、辻なみ子姉室代　二、〇〇〇
一、安中花子姉室代　二、〇〇〇
一、押川すみ子姉室代　二、〇〇〇
一、山下たけ子姉室代　二、〇〇〇
一、夜學電燈代其他　一、〇〇〇
一、辻、押川千本木安中山下五姉舍費之內　七、五〇〇
一、本部會計ヨリ女中費用トシテ　一〇、〇〇〇
一、本部會計ヨリ補助トシテ　三〇、〇〇〇
一、本部會計ヨリ家屋税水税トシテ　三一、一九

支出總額金八拾壹圓六拾五錢也

內　譯

一、電燈料　七、三〇
一、交際費　四、八五
一、給仕手當　五、〇〇〇
一、女中給料　四、〇〇〇
一、瓦斯代　、五〇〇
一、衛生費　二、七八
一、女中食費　六、〇〇〇
一、新聞代　、七〇〇
一、炭代　四、二〇〇
一、備品費（消耗的）　一、一〇〇
一、臨時費　六、七四
一、臨時衛生費　三、五〇〇
一、通信費　、三七
一、消耗費　一、二二
一、車代　一、二〇〇
一、看護婦食費　三、〇〇〇
一、家屋税　二五、五六
一、水道税　三、六三

差引殘金貳拾三圓二十二錢也

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察――每朝每夕（但祭日及日曜の他）

院長診察月、木、金午前及木午後六時

林、峯間兩副院長は目下當院に在勤

東京麹町區三番町三十番地（市ヶ谷見附內）

電話番町六二番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）

河野、高橋兩副院長は目下當院に在勤

院長診察土曜日午後、入院診後應需

診察每日午後（但祭日及日曜の他）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第二百六十五號（第三種郵便物認可）（明治四十五年六月廿五日）（毎月一回發行）（大正八年八月十日發行）【本誌一部定價金九錢】

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA